



高速道路を安全に運転しよう

高速道路では、一般道路と比較して走行速度が速いことから、ひとたび交通事故がおきると、重大な事故につながります。

高速道路での交通事故防止のためのポイントを理解し、安全な運転を心掛けましょう。



交通事故防止のポイント



◆逆走に注意◆

逆走してしまった場合

- 近くの安全な場所（路肩など）に停止し、ハザードランプを点灯してください。
- 車を停止させた後、車から離れてガードレールの外側などの安全な場所に避難してください。
- 安全な場所に避難した後、110番通報や非常電話で逆走したことを通報してください。

逆走車を発見した場合

- 逆走車は追越し車線（最も右側の車線）を走行してくる傾向がありますので、第一通行帯（最も左側の車線）を走行しましょう。
- 同乗者から110番通報を行うか、最寄りのサービスエリア等の非常電話などから逆走車情報の通報をしてください。



◆駐停車しない◆

高速道路では、故障時や警察官の指示などで停止する場合を除いて駐停車禁止です。

◆路肩を走らない◆

路肩は自動車が走行する場所ではありません。故障等のやむを得ない場合を除き、走行や駐停車をしてはいけません。

高速道路における緊急時の三原則！

路上に立たない

路上で電話や口論をしているところを後続車にはねられる事故が発生しています。

車内に残らない

車内は決して安全ではありません。後続車に衝突され、命を落とすケースもあります。

安全な場所に避難する

後続車に十分注意しながら、速やかにガードレール外側などの安全な場所に避難してください。

三角停止表示板や発煙筒の保管場所・有効期限を確認しておきましょう！



X(旧Twitter)を運用しています。フォローをお願いします！【石川県警察交通安全情報@IP_koutuu_anzen】

【いぬわし君の交通安全Journal】

◇ 毎月1日、15日（土・日・祝の場合、翌平日）に配信します。

◇ 県警のウェブサイトにも掲載しています。www2.police.pref.ishikawa.lg.jp/

